

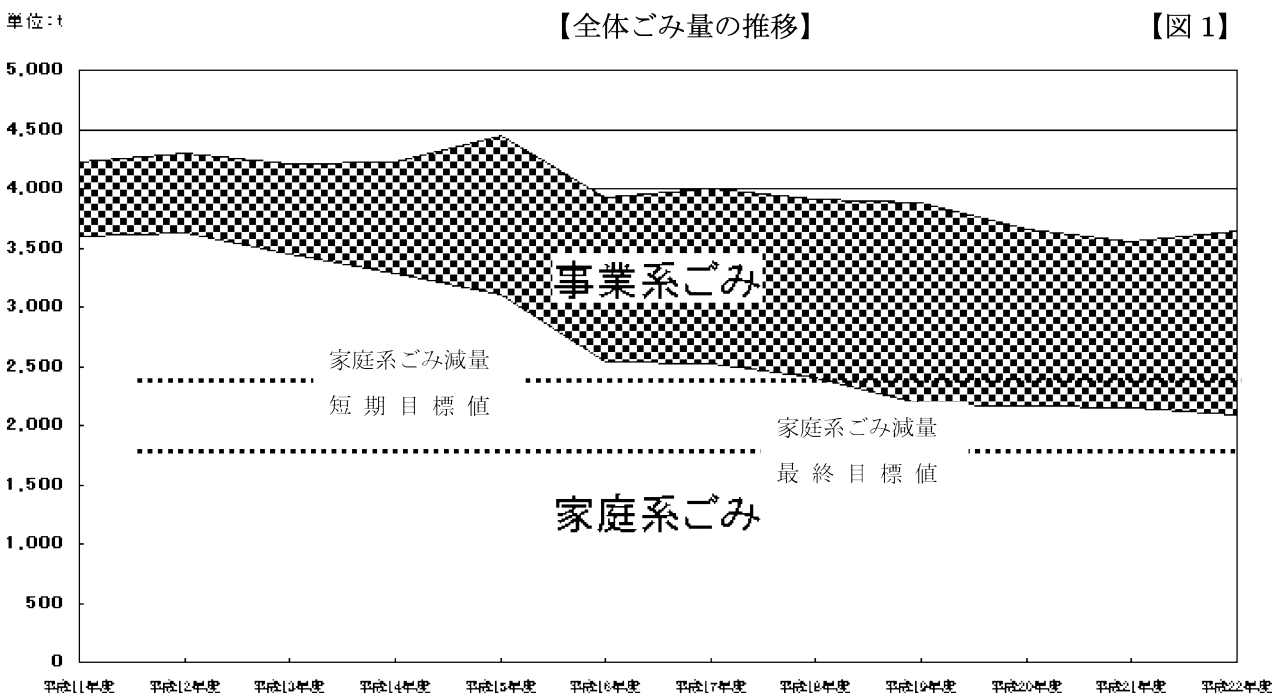
2. 経過と現状

前述のとおり、減量計画策定時に平成11年度家庭系ごみ量の31%減量を当面の目標として設定し、平成16年度にその目標を達成しました。しかし、再生資源ごみを含む家庭系全体ごみ量では、図1及び別表1のとおり31%削減は平成18年度に達成したこととなり、2年遅れています。

以降の表記は、家庭系全体ごみ量を基に考察します。別表1を基にこれまでの経過を考察すると、平成22年度末現在では、平成11年度に比して家庭系ごみ量は約42.0%の減量率となり、一見したところ、設定目標を大きく上回り、最終目標50%減量に着実に向かっているように見受けられます。

しかし、事業系ごみの推移を見ると、平成11年度に比して約146.0%の増加率となっています。事業系ごみについても最終目標は50%減量を目指していたにもかかわらず、倍以上(630t→1550t)のごみを排出する結果となっています。ただし、これは必ずしも事業所がごみ減量化に積極的ではないという理由からではなく、自家焼却への規制強化や事業活動の増加などによるところが大きいと推測されます。事業系ごみの生ごみ類(可燃)は、ピークである平成19年度(1,499t)から平成22年度には約7.5%の減量となっていることから、少しずつ減量化は進められていると言えます。(別表1)

以上のことを踏まえながら、全体ごみ量で減量率を算出したところ平成22年度末で対平成11年度比271t減量、6.4%の減量率でした。さらに1日1人当たり排出量(集団回収量除く)は、多少の増減があるものの明確な減量化に至っていないことから、全体ごみの減量の最大要因は人口減(14,861人→12,198人)であるといわざるを得ない結果となっています。(別表1)



ごみ排出量の実績

別表1

能勢町におけるごみ排出量の実績(家庭系)

(単位：t)

分別	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	H11からの減量 (H11-H22) A	対H11比較 減量率
生ごみ類(可燃)	2,568	2,471	2,468	2,318	1,982	1,733	1,713	1,628	1,437	1,432	1,519	1,451	1,117	43.5
粗大ごみ	186	227	91	132	257	42	50	44	46	134	101	109	77	41.4
不燃ごみ	106	112	101	103	138	34	48	53	55	54	73	83	23	21.7
資源ビン	133	129	124	119	114	97	96	96	87	86	75	79	54	40.6
資源カン	83	90	83	72	65	63	56	53	46	43	39	37	46	55.4
資源紙類・古布	385	379	368	327	314	326	324	304	303	250	224	211	174	45.2
その他プラスチック	99	48	43	43	46	37	37	38	39	32			99	100.0
ペットボトル及び 容器包装プラスチック	35	167	166	175	195	202	200	187	156	135	120	111	△ 76	△ 217.1
蛍光灯	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	△ 2	皆増
乾電池	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	3	3	△ 3	皆増
合計	3,595	3,623	3,444	3,289	3,111	2,535	2,527	2,406	2,172	2,169	2,155	2,086	1,509	42.0

△はH11より増加していることを表す。

1人1日当たりの排出量

(単位：g)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
人口(外国人含む)	14,861	14,671	14,505	14,285	13,932	13,711	13,437	13,177	12,953	12,661	12,468	12,198
排出量	663	677	651	631	612	507	515	500	459	469	474	469

能勢町におけるごみ排出量の実績(事業系)

(単位：t)

分別	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	H11からの減量 (H11-H22)	対H11比較 減量率
生ごみ類(可燃)	460	525	631	770	1,143	1,176	1,260	1,270	1,499	1,356	1,257	1,386	△ 926	△ 201.3
粗大ごみ	72	58	61	94	106	135	140	167	146	67	74	98	△ 26	△ 36.1
不燃ごみ	1	1	2	6	2	4	6	2	10	9	17	26	△ 25	△ 2,500.0
資源ビン	28	27	27	25	28	29	24	23	19	17	19	17	11	39.3
資源カン	45	42	36	39	43	34	33	31	28	24	21	18	27	60.0
資源紙類・古布	19	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16	84.2
その他プラスチック	1	1	0	1	5	3	4	2	4	2			1	100.0
ペットボトル及び 容器包装プラスチック	4	4	2	4	7	9	9	8	4	8	4	2	2	50.0
蛍光灯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
乾電池	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	630	674	759	939	1,334	1,390	1,476	1,503	1,710	1,483	1,392	1,550	△ 920	△ 146.0

△はH11より増加していることを表す。

能勢町におけるごみ排出量の実績(全体)

(単位：t)

分別	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	H11からの減量 (H11-H22)	対H11比較 減量率
生ごみ類(可燃)	3,028	2,996	3,099	3,088	3,125	2,909	2,973	2,898	2,936	2,788	2,776	2,837	191	6.3
粗大ごみ	258	285	152	226	363	177	190	211	192	201	175	207	51	19.8
不燃ごみ	107	113	103	109	140	38	54	55	65	63	90	109	△ 2	△ 1.9
資源ビン	161	156	151	144	142	126	120	119	106	103	94	96	65	40.4
資源カン	128	132	119	111	108	97	89	84	74	67	60	55	73	57.0
資源紙類・古布	404	395	368	327	314	326	324	304	303	250	224	214	190	47.0
その他プラスチック	100	49	43	44	51	40	41	40	43	34			100	100.0
ペットボトル及び 容器包装プラスチック	39	171	168	179	202	211	209	195	160	143	124	113	△ 74	△ 189.7
蛍光灯	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	△ 2	
乾電池	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	3	3	△ 3	
合計	4,225	4,297	4,203	4,228	4,445	3,925	4,003	3,909	3,882	3,652	3,547	3,636	589	13.9
集団回収			93	149	240	265	274	268	258	360	308	318	△ 318	
合計	4,225	4,297	4,296	4,377	4,685	4,190	4,277	4,177	4,140	4,012	3,855	3,954	271	6.4

△はH11より増加していることを表す。

1人1日当たりの排出量

(単位：g) (単位：t)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	H11からの減量 (H11-H22)	対H11比較 減量率
人口(外国人含む)	14,861	14,671	14,505	14,285	13,932	13,711	13,437	13,177	12,953	12,661	12,468	12,198		
①排出量(集団回収除)	779	802	794	811	874	784	816	813	821	790	779	817	△ 38	△ 4.9
②排出量(集団回収含)	779	802	811	839	921	837	872	868	876	868	847	888	△ 109	△ 14.0

△はH11より増加していることを表す。

はピーク年度